

平成 27 年度 「評定の範囲」について

1. 「評定の範囲」とは

各中学校における生徒の年度末評定が妥当性・信頼性の高いものであるかどうかを判断するため、チャレンジテストの結果を活用し、府教育委員会が示す得点の範囲のこと。

※例：1年生の国語において「評定3」と評価されている生徒の得点が「評定の範囲」である84点から31点の間であれば、その生徒の評価は妥当かつ信頼できるものとする。

2. 作成方法

各教科（選択問題においては選択問題ごと）の評定ごとに、チャレンジテストの得点の分布を統計の手法によって処理し、分布内の約95%を「評定の範囲」とする。

3. 「評定の範囲」

<中学校第1学年>

	評定 5	評定 4	評定 3	評定 2	評定 1
国語	100～62 (88～72)	93～49 (81～62)	84～31 (69～46)	67～10 (51～25)	55～0 (40～13)
数学	100～58 (90～70)	90～40 (76～54)	73～17 (58～31)	49～3 (36～17)	32～0 (21～9)
英語	100～70 (94～81)	99～51 (87～65)	86～27 (70～41)	62～11 (49～26)	49～0 (33～18)

<中学校第2学年>

	評定 5	評定 4	評定 3	評定 2	評定 1
国語	100～46 (79～58)	82～35 (70～49)	70～22 (57～36)	55～8 (41～21)	45～0 (32～11)
社会 A	100～61 (90～73)	93～45 (81～59)	80～23 (65～39)	57～7 (43～21)	43～0 (30～14)
社会 B	100～61 (89～71)	94～41 (79～52)	81～22 (65～36)	58～7 (42～21)	47～0 (33～15)
数学	100～64 (92～74)	94～44 (81～58)	78～21 (63～36)	53～6 (39～19)	38～0 (29～10)
理科 A	100～49 (85～63)	84～30 (70～45)	64～14 (50～28)	45～7 (33～18)	34～0 (24～12)
理科 B	100～55 (88～69)	88～33 (74～47)	68～14 (54～30)	44～7 (33～18)	34～0 (22～10)
英語	100～66 (94～76)	98～45 (85～59)	81～18 (65～35)	52～6 (38～19)	39～0 (26～15)

※（ ）内は、当該評定の範囲の中で、得点の平均値の上下35%の生徒が存在する範囲